

# 祝 亀澤轟幸前会長が宮崎 県地域づくり大賞を受賞

## 5月9日県庁講堂で河野知事が県産杉の額縁入り大賞を手渡す

えびの市史談会の前会長で、会長職を6期12年間、理事・三役等前段の役職を含め30数年間にわたり、縦横無尽のご活躍ご苦労をいただき、惜しまれながら93歳というご高齢を理由に、昨年の総会時限りで勇退された亀澤轟幸前会長が、このほど、宮崎県地域づくり顕彰制度に基づく栄えある『地域づくり大賞』を受賞されました。



知事が前会長に賞状を直立不動で贈る亀澤轟幸氏

この地域づくり大賞というのは、宮崎県が平成八年四月一日に制定した「宮崎県地域づくり顕彰事業実施要綱」に基づくもので、『地域振興に及び団体を顕彰することによ

り、県民の意識の高揚を図り、もって本県の地域づくりの推進に寄与すること』を目的とし、今年二八年目を迎える歴史ある重みを持った顕彰です。中でも『地域づくり大賞』は「審査基準の各項目における達成度が非常に高く、本県の地域振興に顕著な実績をあげているもの」とされており、亀澤前会長の場合「長年におたり、地域の史跡・文化財の研究や保存活動に一貫して取り組み、郷土の偉人の顕彰や大河ドラマの誘致活動など、本県の郷土史に常に光を当て続け、歴史文化の振興に寄与するとともに、郷土愛の醸成や後進の育成に多大な貢献をした実績」が高く評価され、最高位の『地域づくり大賞』が授与されたのです。えびの市では勿論初の受賞であり、県内でも個人の受賞は11名しか授与されていない価値ある賞なのです。誠にありがとうございます。心からお祝いと感謝の誠を捧げたいと存じます。

授賞式は五月九日県庁講堂で行われ、当史談会からも三役が揃って参列し、荣誉ある晴れの受賞の瞬間に立ち会うことができました。感謝感激の気持ちで一杯でした。私たち史談会としても亀澤

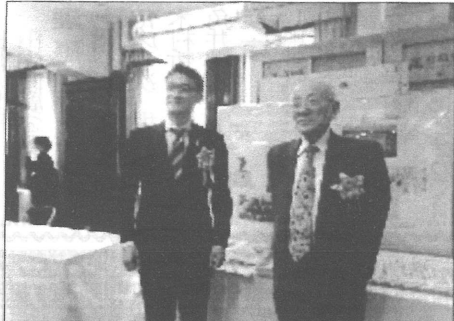


前会長の志と熱意を継承継続して、ふるさとえびの市の史跡保存や歴史の研究調査に懸命に取り組みたいものです。亀澤前会長は受賞者挨拶(写真左)で「私はただひたすらにふるさととの史跡、先人の遺徳を顕彰する

気持ち一筋に、同志の皆さんと一緒に頑張ってきました。思いがけない受賞に驚き感激しています。これからも命ある限り地域のために尽くして参りたいと思います」と力強いお話をされました。

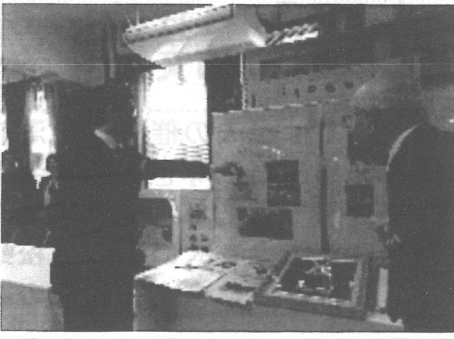
この日受賞された他の一団体、二個人は次の通りです。  
① 団体として地域づくり大賞を受けた荒踊保存会は、2022年にユネスコの無形文化遺産に登録された「風流踊」の一つである『荒踊』の後継者育成や後継活動が評価されたもの。  
② 優秀賞には、一流の文化芸術に触れる機械を創出する延岡市の「旭化成ひむか文化財団」(末次稔代表理事)と、  
③ 諸塚村の地元食材にこだわった商品開発などに熱心に取り組む「七つ山婦人加工グループ」(日吉和美代表)の一団体2個人が受賞されました。

亀澤先生の活動成果等の展示パネルの前に知事が来られた



受賞者(左)と知事と県議会議長のお三方

展示パネルを見ながら色々質問して説明を聞く県知事



亀澤先生(左)と知事と議長・史談会二役

### えびの市や隣の県の史跡や歴史を学びませんか？ 楽しいですよ！！

えびの市史談会では、会員募集や歴史を学ぶ歴史学級の希望者を募集しています。あなたもぜひ我が町の大昔の姿、形、生い立ちなど現地を訪問して見ませんか？ 現地を見学しながら、そこで学ぶのが一番分かり易い楽しいですよ。入会するには2千円の会費が必要です。「機関誌えびの1200円」が毎年無料提供されます。歴史学級費は研修視察先によって異なります。